

昭和36年6月梅雨前線豪雨災害（通称：三六災害） 概要

別添資料

被害の概要

人的被害
 死者 ……99人
 行方不明者 ……31人

家屋被害
 全壊 ……516戸
 流出 ……380戸
 浸水戸数…12,452戸

被害額
 一般被害額 ……152.2億円
 土木被害額 ……98.7億円



【支川の氾濫】新宮川(駒ヶ根市)



【支川の氾濫】田沢川(高森町)



【本川の氾濫】松尾・下久堅(飯田市)



【本川の氾濫】川路・龍江(飯田市)



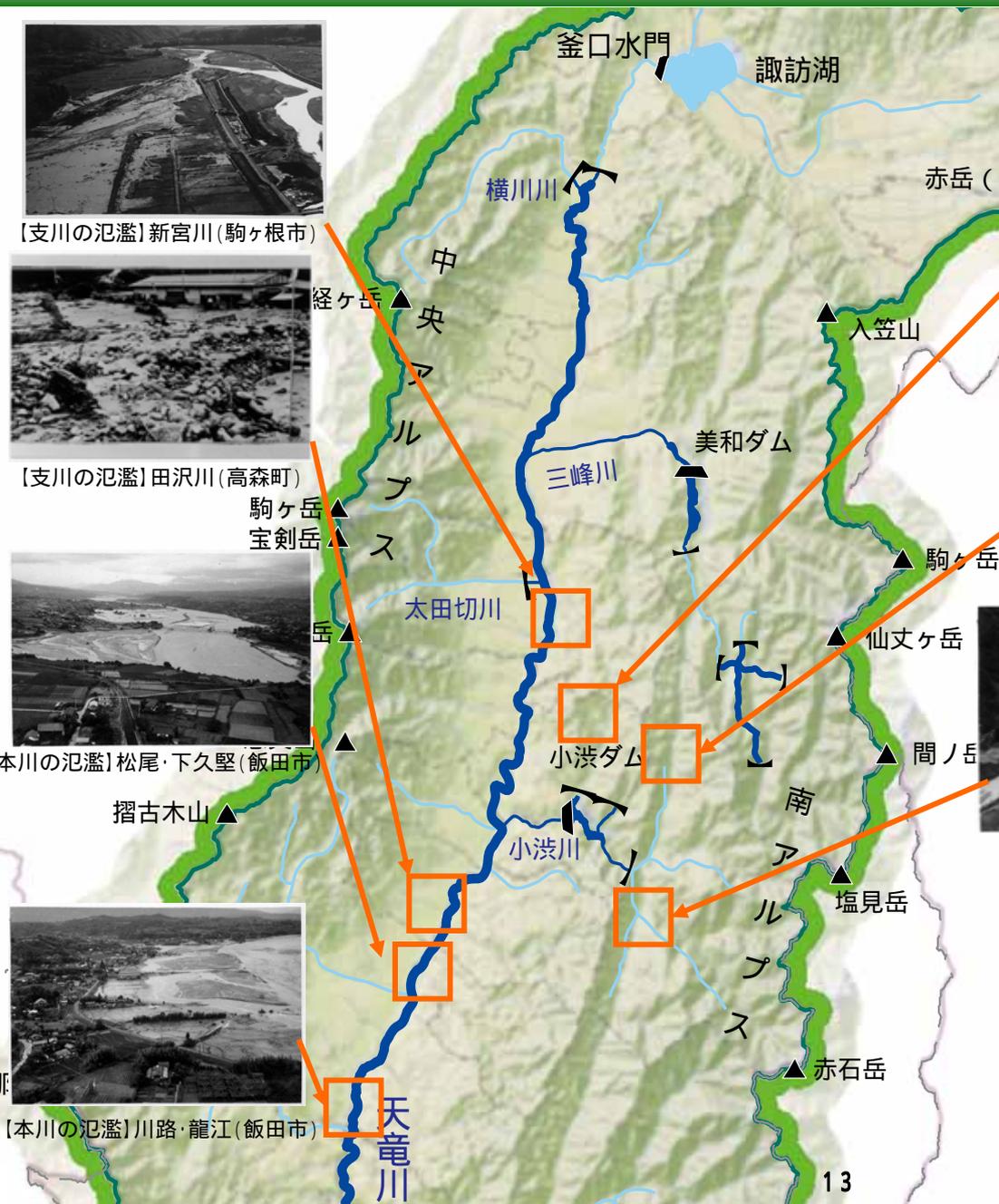
【支川の氾濫】四徳(中川村)



【支川の氾濫】北川(大鹿村)



【土砂崩壊】大西山(大鹿村)



三六災害50年事業の目的

伊那谷三六災害から来年6月で50年の節目を迎えます。災害を風化させず、教訓として継承し、さらに地域とともに水害・土砂災害に備えた地域づくりを目指すため、関係機関が情報を共有し、連携して積極的に啓発活動を行うものです。